

認定こども園における自己評価の結果

A:大変良い B:良い

C:一部を検討する

D:改善を要する

項目

◎保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内容	A	B	C	D	意見・改善等
保育・教育 目標について	(1)教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の事態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に基づき、教育保育を行っている。年度の目標には前年度末の利用者アンケートで把握した弱点克服項目を当てた。また職員全員の毎月の自己評価からの課題の抽出を行ったが全職員一堂に会しての検討は困難であり、数名の職員で話し合い決定してその他の職員に共有している。
	(2)年度の目標は、施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				
	(4)目標は、前年度の反省を生かし、全職員で検討し、かつ共有理解を図っているか。		○			
教育・保育 について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画はその年のクラスの園児の実態に即し、また、各領域をバランスよく網羅するように目標を制定している。環境は玩具破損で小さな欠片誤飲の危険性があったが日々の点検により、即時把握することができ対象保護者に知らせることができた。（結果誤飲していなかった）
	(2)環境の構成を意識した教育・保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(3)素材・用具を適正に活用しているか。		○			
	(4)評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1)1日の流れ（デイリープログラム）は現行で良いか。		○			
行事について	(1)行事の種類や実施回数は適正か。	○				保護者の意見を取り入れ、様々な行事を決定し、担当職員を中心にねらいの共通認識や計画や日常への落としこみに努めている。公共機関をお借りする行事で施
	(2)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。	○				
	(3)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			

て	(4)保護者の願いや意見を取り入れて決定りしているか。	○				設への迷惑行為を起こしてしまった際、園全体で団体としてのマナー意識の再確認を行い、次回への改善の体制とした。
分掌体制	(1)能率的かつ合理的に組織が運営されているか。		○			クラス単位でなく全体で協力し合える体制作りができています。各々の職員は分担業務を効率的にこなしているが、全体的にゆとりがない。
	(2)職員の配置は適材適所か。	○				
	(3)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				特に複数担任のクラスで当事者意識に欠ける対応が散見されたため、改善に努めた。
	(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○		
年齢別・クラス運営	(1)年齢別・クラス別目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				年齢別・クラス別目標は全体的な計画、年間指導計画をもとに設定している。また、月間目標については前月のクラスの課題となるもの、目指したい姿に着目し設定している。
	(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
	(3)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。			○		
	(4)評価・資料（諸記録）を集積しているか。	○				
保健・安全指導	(1)年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				計画的に実施している。
	(2)避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報適切に取り扱っているか。	○				十分に配慮し、研修も実施している。
	(2)公文書収受、発送、処理を適正に行っているか。	○				
	(1)室内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				遊具点検 玩具の点検は毎月実施してい

施設・設備	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○				遊具点検、用具の点検は毎月実施している。保護者等への連絡をデジタル移行しているため、アナログ掲示板は縮小した。
	(3)不審者等に対応する周到的配慮を行っているか。		○			
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。			○		
施設間交流・連携	(1)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。		○			年に数回であり、あまり頻繁ではない。
	(2)参観や保育・事業等に参加するなどして、小学校等の教育を理解しているか。		○			
	(3)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。			○		
家庭・地域との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		職員の働き方改革の視点から、祝休日の行事への参加は減らしている。保護者地域への開放は時間を制限して実施している。ボランティアや実習は積極的に受け入れている。
	(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。	○				
	(3)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。			○		
	(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。			○		
子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や保育室を開放しているか。	○				
	(2)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。			○		
	(3)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	○				
	(4)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1)こども園だより、クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				
	(2)行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。	○				
外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		関係者からの意見に柔軟に対応し、計画

ノリノリ

(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。

○

の補正なども行っている。